

命をたいせつに

副校長 池田 浩

杉並区では5・6月と9・10月に「いのちの教育月間」が設定されています。そのため、本校では、6月11日(土)の学校公開では、「生命尊重」に関する道徳の授業を実施いたしました。

1、2校時は各クラスでの授業公開、3校時には道徳授業地区公開講座として、パラ・パワーリフティング・アスリートの山本 恵理 選手をお招きしての全校児童向けの特別授業といたしました。

講師の山本 恵理 選手からは、「強く・たくましく生きること。命の大切さ。」についてパラ・スポーツやご自身の体験談などを通じて熱くお話いただきました。どんなときにもポジティブに捉え、前に進み、チャレンジすることの大切さ・命の大切さが子供たちに伝わったのではないのでしょうか。授業の最後の質問コーナーでは、たくさんの質問が子供たちから出されたのが印象的で、山本選手の前向きな人生への考え方に、子供たちはとても刺激や感銘を受けていました。

ふじみがおか

杉並区立富士見丘小学校

Fujimigaoka
Elementary school

校長 竹内 明子



令和4年7月号



それから翌々週の全校朝会で、校長から嬉しいニュースの紹介がありました。それは、6月23日のアジア・オセアニア選手権において山本選手の6位入賞及び日本新記録(64kg)の樹立でした。試合の映像も子供たちに紹介され、その中の、記録達成瞬間の山本選手の笑顔がとても印象的で、子供たちの心に残ったと感じています。

さて、6月中旬からは水泳指導が始まりました。今の自分にあつためあてを立て、達成に向け工夫をすることで学習が楽しくなってきます。水泳の学習を通し、泳力だけでなく、命を大切に学習のよい機会でもあります。

また、21日(木)からは夏休みが始まります。夏休み中は、たくさんの友達と遊んだり、水辺のある所に出かけたりする機会も多くなります。安全を第一に、楽しく過ごしてほしいと思います。そして、9月にはさらに成長した子供たちの姿が見られることを楽しみにしています。

7月の生活目標

身の回りを整理整頓しよう

生活指導委員会

生活指導主任 佐々木 廣継

子供たちに「整理、整頓は何のためにするのか。」と問いかけてみると、「すっきりするから」「物が見つけやすいから」という答えが返ってきました。では、どうして整理、整頓ができていないことがあるのかと問うと、「面倒くさいから」「後でやろうと思うから」と正直な答えが返ってきました。このことから考えると、整理、整頓することは自分の心の弱さと向き合うという面もあるのではないのでしょうか。習慣化できていたとしても、ふとした心の緩みで身の回りの環境は簡単に乱れてしまいます。学校という大きな社会の中では、そんな心の緩みが広がりやすくなっています。一人一人が自分の心と向き合って、物を大切に、思いやりの心を磨いて、気持ちよく生活できるよう指導していきます。

【校外】での安全な過ごし方について

- ① 警察からの指導により、公道でのキックボードやスケートボード、一輪車の使用はできません。放課後になると、遊びに行くときに使用している児童を見かけます。保護者の目の行き届く範囲内での使用をお願いいたします。
- ② 本校では「遊びに行く時は、お金をもって行かない」約束になっています。お金を所持していることにより、思わぬトラブルや犯罪に巻き込まれることがあります。また、繁華街や遊園地、映画館などには、必ず大人と一緒に出かけください。放課後や校外での安全な過ごし方について、もう一度ご家庭で話し合ってみてください。